

● 施策2 資源の分別徹底（改訂暫定版）

（1）家庭系ごみのリサイクルの推進		
事業	取り組み内容	今後の方針
①資源の分別の徹底	燃やせるごみ湿ベース組成分類調査を実施し、資源の混入状況を把握	継続
②多様なリサイクルルート の確保など	小型家電製品回収を実施	継続
	「資源回収方法のあり方」を検討	継続
	小売店舗における資源店頭回収状況を調査	継続
	新聞販売店舗における古紙回収状況を調査	継続
	処理規格外の剪定枝のリサイクルルートを検討	継続
	シュレッダー紙のリサイクルルートを検討	推進
	難再生古紙の資源化について検討	推進
	集団回収の推進	継続

①資源の分別の徹底

燃やせるごみの中への資源物の混入状況について調査を行います。調査結果に基づき、リサイクル可能な資源物について分別徹底をするよう、住民に啓発をしていきます。

②多様なリサイクルルートの確保など

行政によるリサイクル可能な資源物の収集の他、多様なリサイクルルートを確保することにより、家庭から排出される資源物のリサイクルを推進します。

●小型家電製品回収を実施

使用済インクカートリッジや携帯電話、各種モバイル端末等の小型家電製品の回収、資源化の推進について広報等で住民の理解と協力を求める。

●「資源回収方法のあり方」を検討

資源回収量の増加、リサイクルの拡大のため、民間の資源回収・リサイクル事業（民間サービス）の積極的な活用を推進する。消費者、事業者それぞれがメリットを得られる方法を検討し実施し、民間サービスの活用を拡大、継続的な利用を推進する。

●小売店舗における資源店頭回収状況を調査

資源回収量の増加、リサイクルの拡大のため、民間の資源回収・リサイクル事業（民間サービス）の積極的な活用を進めるための資源店頭回収状況調査を実施する。

●新聞販売店舗における古紙回収状況を調査

古紙のリサイクル状況の把握のため、新聞販売店舗における古紙回収状況の調査を実施する。

●処理規格外の剪定枝のリサイクルルートを検討

剪定枝をたい肥化する機会を増やすための調査、検討を行う。

●シュレッダー紙のリサイクルルートを検討

回収・選別技術や再生技術の向上を注視しつつ、リサイクル・資源化に向けて検討する。

●難再生古紙の資源化について検討

回収・選別技術や再生技術の向上を注視しつつ、リサイクル・資源化に向けて検討する。

●集団回収の推進

集団回収をすることで資源の再利用推進、ごみの減量化及び生活環境の保全に加え、コミュニティの推進にもつながることから、継続して実施する。

(2) 事業系ごみのリサイクルの推進		
事業	取り組み内容	今後の方針
①分別徹底による資源化推進に向けた誘導	ホームページ、広報等による啓発	継続
	資源物の分別の徹底を指導	継続
②リサイクルルートの確保	リサイクルルートの確保に向けた調査・研究及び利用促進の実施	継続

①分別徹底による資源化推進に向けた誘導

事業系由来の資源物が適正に分別され、リサイクルされるよう、ホームページ、広報、ハンドブック等で啓発を行います。また、あわせて分別徹底の指導を実施していきます。

②リサイクルルートの確保

現在、近隣に受入先が少ない食品廃棄物、処理規格外の剪定枝などのリサイクルルートの確保に向け、調査・研究を行い、利用促進を図っていきます。